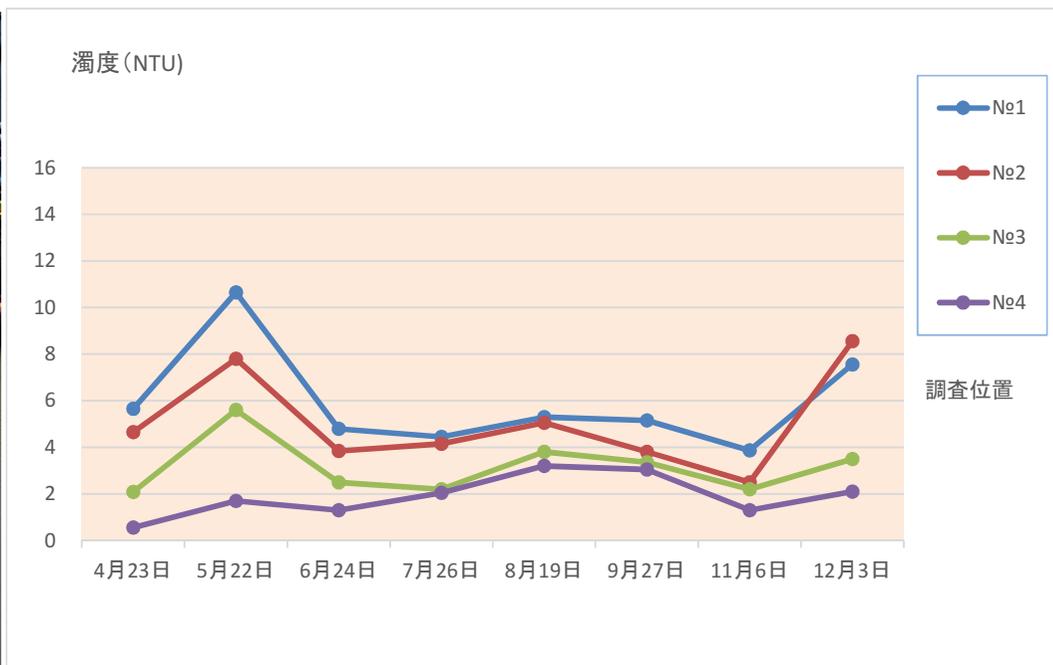
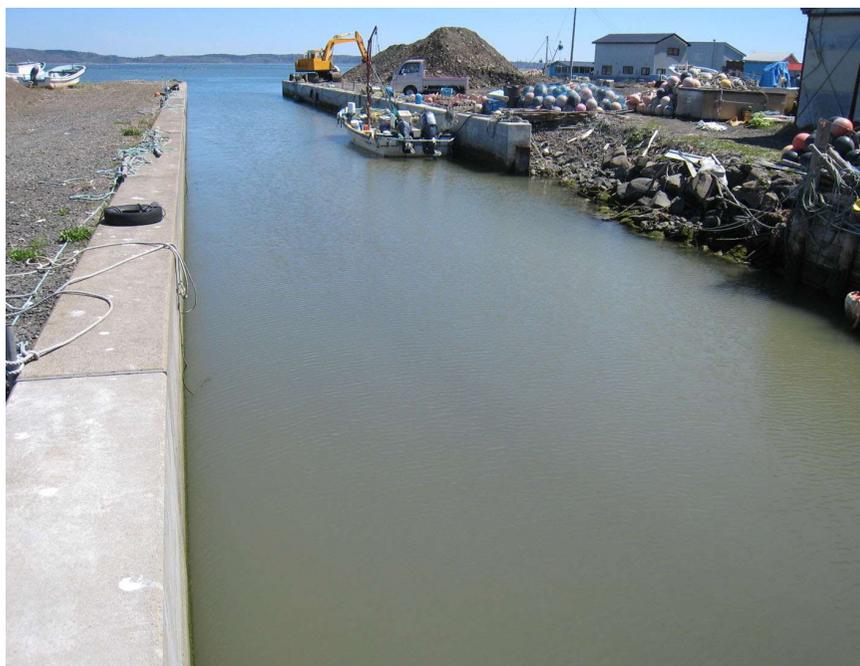


調査地の様子と結果 令和元年度（2019年度）

奔渡川（ポント川）

厚岸湖と奔渡川の合流地点（NO.1）の様子



◎奔渡川の調査結果

奔渡川の調査箇所は4箇所、調査位置はNO.1が厚岸湖に注ぐ最下流部で、NO.の数が増すほど上流部に向かいます。グラフでは、下流部（奔渡1）で濁度の測定値が上昇し、上流部に向かうにつれて低くなる傾向にあります。

森林を通る河川は地表を流れる水が集まるため、降雨によって一時的に濁度の測定値が上昇しますが、それぞれのポイントにおいて「きれいな水」の目安となる10NTU以下の基準値以内で推移しています。

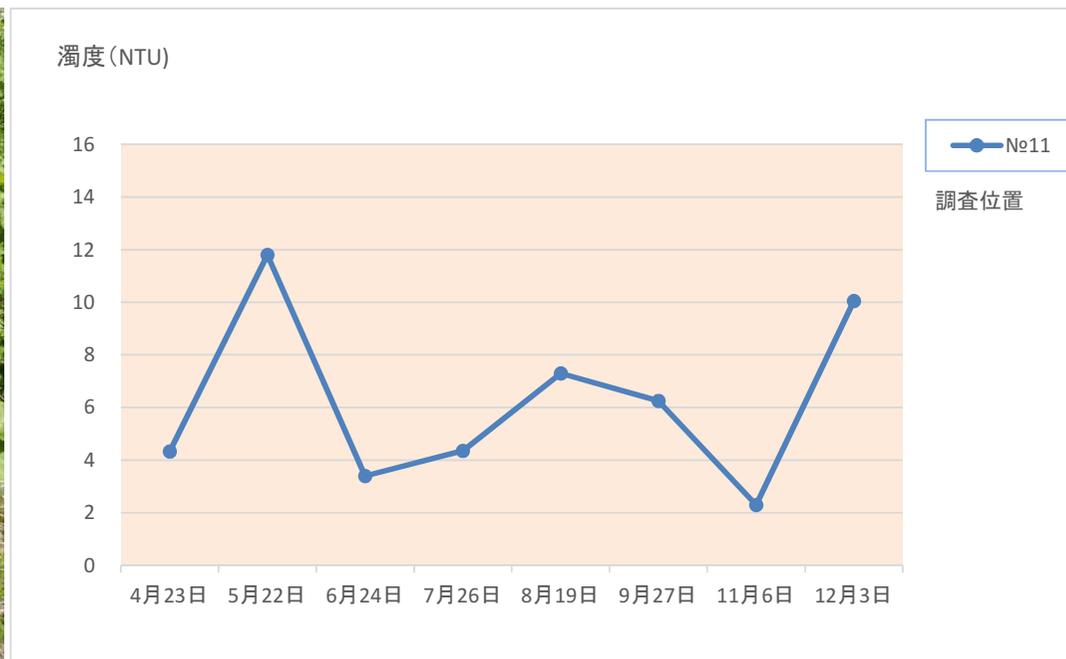
令和元年（2019年）5月21日にアメダス観測地の厚岸町太田にて、21.5mmの降雨があり、各調査地の数値が若干上がっている。

台風10号により令和元年（2019年）8月16日から17日にかけて84.0mm降雨があったが、2日後に調査を行った結果、濁りはほとんど確認できない状態だった。

令和元年（2019年）12月2日にアメダス観測地の厚岸町太田にて、17.5mmの降雨があり、各調査地の数値が若干上がっている。

トキタイ川

トキタイ川の調査地の様子



◎トキタイ川の調査結果

トキタイ川の調査地は一箇所、「きれいな水」の目安となる10NTU以下の基準値以内で推移しています。

令和元年（2019年）5月21日にアメダス観測地の厚岸町太田にて、21.5mmの降雨があり、調査地の数値が若干上がっている。

台風10号により令和元年（2019年）8月16日から17日にかけて84.0mm降雨があったが、2日後に調査を行った結果、多少の濁りはあったが基準値以内の数値だった。

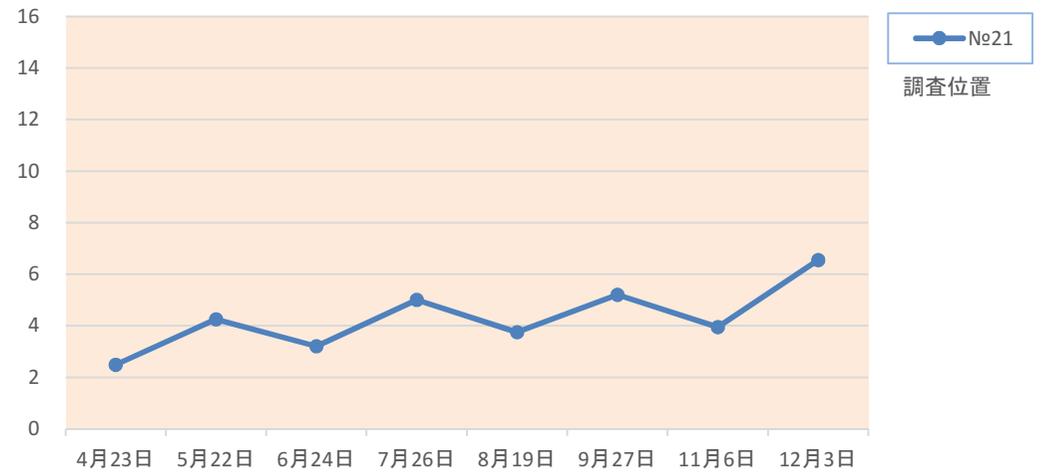
令和元年（2019年）12月2日にアメダス観測地の厚岸町太田にて、17.5mmの降雨があり、調査地の数値が若干上がっている。

四番沢川

四番沢川の調査地の様子



濁度 (NTU)



◎四番沢川の調査結果

四番沢川の調査地は一箇所、**「きれいな水」**の目安となる10NTU以下の基準値以内で推移しています。

令和元年（2019年）5月21日にアメダス観測地の浜中町榊町にて、18.5mmの降雨があり、調査地の数値が若干上がっている。

台風10号により令和元年（2019年）8月16日から17日にかけて57.5mm降雨があったが、2日後に調査を行った結果、濁りはほとんど確認できない状態だった。

令和元年（2019年）12月2日にアメダス観測地の浜中町榊町にて、21.0mmの降雨があり、調査地の数値が若干上がっている。